

アメリカ Tohopekaliga High School 意元理咲子さん

留学期間 R7.8～R8.6 (1 年間)

1 留学の成果

この 10 ヶ月間で日本では気づけなかったこと、新しく学んだこと、身につけたことは数えきれないほどあります。家族のもとを離れて全く違う環境で生活するというのは、思っていたほど簡単ではありませんでした。その分、精神的に強くなった部分も沢山あります。

帰国してから早二ヶ月、逆カルチャーショックを受け、日本の生活へのシフトチェンジにも苦労しています。両国のギャップで一番適応するのに大変なのは学校です。アメリカより厳しい校則、レベルの高い勉強、全員同じ時間割といった、アメリカへ行く前は自分も適応していたものが今では少し窮屈に感じることもあります。

アメリカでは日本にはない授業が沢山あり、中でも一番印象に残っているのは法医学の授業です。実際に銃弾に触れたり、グループワークで事件を解決するシミュレーションをしたり、まさに科学捜査でした。同じ科学でも座学では味わえない経験をし、今まで興味を持てていなかった分野にも視野を広げるきっかけになりました。

生活面でも自分の中で大きな変化がありました。アメリカでは高校生はもう一人の大人として見られ、日本にいたときに比べて自分でやらなければいけないことも多かったです。日本にいた間は家族に頼っていた部分も多く、家族から離れて初めて自分の怠惰な部分や家事の大変さなどに気付かされました。

また、私のパーソナリティも大きく変わった気がします。私はもともとシャイな性格でしたが、アメリカでは待っていても人は寄ってこない、自分から歩み寄って初めて人と接することができるということの方が多いです。そのようなシチュエーションから自分からオープンになって人に話しかける、性別年齢関係なく言語の壁を超えて仲良くするというスキルが身についた気がします。このスキルはこれからも大切にし、オープンマインドになることを忘れず人と関わっていきたいです。

そして、私が一番多く影響を受けたのはアメリカのダイバーシティの広さです。渡米した直後は自分が想像していた以上に色々な人がいて、戸惑うこともありました。アメリカは他の国々に比べても飛び抜けて様々な人種、国籍の人がいます。フロリダでは特にヒスパニック圏からの移民が多く、身近に社会問題もありました。例えば ICE です。近年アメリカは移民に対する政策が厳しくなり、日本でも強制送還などのニュースが流れていたと思います。私の住んでいた町でも ICE 反対の運動やデモ、事件も多かったです。その背景は様々で人によって見方も違います。日本もグローバル化が進む中で、個々が賛成、反対の意見を持つのも重要ですが、感情論だけでなく、色々な立場になって物事を考える必要があると思います。

これらのことは実際に経験したからこそ私の中に強く根付いています。

これからももっとまだ見ぬ世界に恐れず踏み出して、日本と世界の架け橋になるような人材になりたいです。

2 履修状況、課外活動等

(1) 履修科目

- ・ US history
- ・ Forensic Science
- ・ Spanish 1
- ・ English 3
- ・ Algebra 2 honors
- ・ Individual sports
- ・ 2D art 1

(2) 課外活動および受賞歴等

- ・ STEAM (科学クラブ)
- ・ Give Kids The World でのボランティア

3 今後の活動予定

この留学を通してまだまだ海外で学びたいと思ったので、海外の大学に進学しようと思います。現地でインターンシップやボランティアなどを通してホスピタリティなど、ボーダーレスな学びを経験したいです。

4 ふるさと納税寄付者へのメッセージ

今回の留学は私の人生において大きなターニングポイントとなりました。このような貴重な経験ができたのは皆様の支援のおかげです。今後もこの経験を活かし、世界と日本をつなぐ架け橋になれるようもっと自分を成長させていきます。この度は誠にありがとうございました。

5 記録写真



友達とディズニーワールドに行きました。



友達と移動遊園地に行きました。



帰国前日友達が家に遊びに来ました。



友達とユニバーサルスタジオに行きました。



ホストファミリーたちとホストシスターのたりに会いにノースカロライナに行きました。素敵なディナーに行きました。



プロムに行きました。プロムはディズニーマールドで行われました。



シニアの最後の登校日に記念写真を撮りました。



プロムでたくさん踊りました。



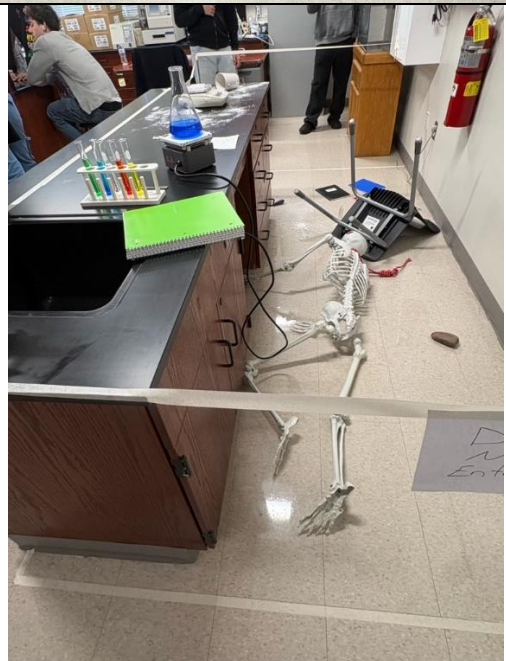
AFS の留学生たちとケネディスペースセンターへ行きました。



Magic Kingdom の花火



先生のスピリットウィークで生徒の格好をして
くる日がありました。



法医学の授業で殺人事件を解決するプロジェ
クトをしました。